

指定管理者評価シート

事業名	小規模保育事業費	所管課(電話番号)	子ども未来局子育て支援部施設運営課(211-2986)
-----	----------	-----------	-----------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市南区保育・子育て支援センター	所在地	南区真駒内幸町2丁目2-2
開設時期	平成27年4月1日	延床面積	147.859㎡
目的	札幌市児童福祉法施行条例(平成24年条例第62号)第138条の23第8号に規定する小規模保育事業A型として、保護者の労働、疾病その他の事由により、その監護すべき児童について保育を必要とする場合、当該児童を保育すること。		
事業概要	小規模保育事業		
主要施設	保育室、沐浴室、事務室、調理室		
2 指定管理者			
名称	社会福祉法人札幌全育会		
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由:施設利用者との継続的な信頼関係が求められるため、非公募としたもの。		
指定単位	施設数:1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	施設の維持及び管理。保育の実施及び保育の実施に付随する業務。		
3 評価単位	施設数:1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 令和4年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価				
1 業務の要求水準達成度							
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>▼札幌市の公の施設であることを念頭に公平な利用、保護者へのサービス提供、維持、向上に努める。家庭と保育園が連携を持ち、子どもが現在を最も良く生き、明るい未来を作り出す力の基礎を養う。また一人一人の育ちを重視し、心身ともに健やかに育つように支援することを目的とし、「ここちよい」ということを基本方針としている。運営にあたっては、区保育・子育て支援センター条例を遵守するものとした。</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>▼平等利用に係る方針等の策定として、利用者ニーズに答えるという方針を策定し、保護者の状況や要望に配慮し、時間外保育やアレルギー児保育を行い、利用者ニーズに答えた。また子育てサロン利用者への子育ての疑問や離乳食について、支援と連携を取りアドバイスを行う機会を設けた。</p> <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <p>▼小網品はグリーン商品や再生したものを購入するよう努めている。</p> <p>▼地域暖房料金が特に高いため、暖かさが維持出来るよう工夫を行うが、コロナ対策でこまめな換気も必要のため、室温維持にはかなり気を配った。</p> <p>▼例年通りグリーンカーテンを用意し、夏場のエコな室温調整を行った。</p> <p>▼ゴミの減量の仕方を職員に周知し、減量に努めた。</p> <p>▼コピー機は節電機能付きの物を使用している。</p>	<p>▼コロナ禍のため、引き続きサロンと交流中止となる。子ども達の安全を最優先としたが残念であった。</p> <p>▼利用者のニーズに可能な限り対応するよう心掛け、保育を行った。</p> <p>▼保育に支障のない範囲で節電・節水に努める。職員同士で声を掛け合い、意識を高めていった。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>市の指導を受けることなく、適切に管理されている。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

- ▼統括責任者と主任を中心とした業務分担、指令命令形態、連絡系統を定めている。統括責任者代理として主任1名を置く。
- ▼小規模の緊急連絡網の他に、複合施設のため「まこまる緊急連絡網」も定めている。
- ▼保育の質を高めるため、毎月、園内研修を実施している。また法人合同研修会はコロナ禍のためリモートでアレルギー専門医と2回、講演を実施した。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

- ▼保護者と共に、子どもの成長を支えていくため、コミュニケーション不足にならないよう努めた。送迎時の保護者への声かけは小規模の利点を活用し、密に行った。また年度末にセルフモニタリングを行い、保護者の意見を汲み取るようにした。
- ▼週1回の打合せ、月に1回の職員会議(給食打ち合わせを含む)、保育会議(園内研修を含む)を行い、きめ細やかに情報を共有、状況把握に努めている。
- ▼年に2回自己評価を行い、保育士としての資質向上を目指した。
- ▼各年齢にリーダーを配置し、保育がスムーズにいくよう心がけた。
- ▼昨年度取り入れた「連絡ノート」の活用が十分出来るようになり良かった。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

- ▼まこまるは複合施設であり、統括管理業務はCoミドリが行っている。入居事業者として協力しながら全体運営に参加している。
- ▼清掃、ガス、電話に関しては、子ども未来局で委託契約を行っている。
- ▼まこまる施設関連の委託事業は、まこまる運営協議会で承認された事業者へ委託している。
- ▼法人契約としては、板垣三津子税理士事務所、よつば社会労務士事務所、株式会社サニクリーン、立川工業株式会社、ホシザキ北海道株式会社、Cannon、サムカワ産業株式会社と委託契約を結んでいる。

- ▼各自、責任を持って職務を遂行するよう努めている。
- ▼必要保育士数(予備保育士)の数は確保出来ていた。

- ▼業務分担を実施し、保育以外の業務内容の把握に努めた。
- ▼園内研修は年度当初に学びたいテーマを考え実行する。令和4年度は、ビデオを使用し保育を振り返って、反省や今後の保育について話し合いを行った。

- ▼まこまる施設内の委託業務については、まこまる運営協議会の決定事項となっている。
- ▼小規模保育事業所の委託契約については法人契約となっている。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回 4月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・運営協議会会長の選出について ・受水槽の貯水について ・残留塩素濃度について
第2回 5月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地内で動物の掘った穴の発見とその処置について ・まちづくり政策局 オープンハウスチラシ、まちづくり通信等 ・区制50周年記念事業 南区芸術祭2022の開催
第3回 6月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 第1回自衛消防訓練ふりかえり ・受水槽内部水位変更等設備工事見積書 ・残留塩素濃度への対応について(未来局提供資料)
第4回 7月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・まこまる残留塩素濃度問題について(未来局資料)/ちあふる排水作業記録 ・全体についての消防計画(変更)、その他 ・電気工作物の点検結果報告書
第5回 8月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度除排雪業務請負契約書等写しについて ・まこまる駐車場の管理表/イベント・行事予定
第6回 9月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・まこまる敷地内除雪業務仕様書について ・来客用駐車場の草刈りについて ・消火栓ポンプ室付近の漏水について
第7回 10月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・除雪見積書について ・南区芸術祭広報誌について(地域振興課から) ・まこまる消防計画別表
第8回 11月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・冬季の駐車場の図面について ・地域暖房の年末年始対応について ・東光ストア屋上アンテナ工事について
第9回 12月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・残留塩素濃度についての報告 ・除雪業者への連絡について ・各点検について ・年末年始休業等について
第10回 1月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・暖房設備保守管理業務見積書 ・電気工作物の点検結果報告書 ・消防設備点検 作業報告書
第11回 2月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 まこまるカレンダー案 ・第2回自衛消防訓練ふりかえり
第12回 3月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・暖房設備保守管理業務委託料について ・来年度のAED講習について
<p><協議会メンバー></p> <ul style="list-style-type: none"> * Coミドリ(公益社団法人 札幌市子ども会育成連合会) * 札幌市南区保育・子育て支援センター 支援係 * 社会福祉法人 札幌全育会 小規模保育事業所 * 札幌市立大学 まこまないキャンパス * 教育委員会 学校教育部教育センター * まちづくり政策局 都市計画部地域計画課 * 南区市民部地域振興課 * 子ども未来局 子どもの権利推進課 	

▼運営協議会議事録は毎月、子ども未来局施設運営課に提出している。

▼毎月第2木曜日に各事業者が集まり、「まこまる事前打ち合わせ」を行う。また第4木曜日には「まこまる運営協議会」が開催され、毎月、来場者人数、新型コロナウイルス感染症対策、施設管理関連についてや、各事業者からの報告や協議事項を話し合っている。

▼毎月、水道水塩素濃度関連、来場者数、新型コロナウイルス感染症対策、施設管理関連について話し合いや報告を行っている。

	<p>▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼資金管理については、税理士事務所による月1回の確認と、法人本部による監事監査を年3回導入し、適正に管理した。 ▼現金等の取扱いについては現金取扱規程に準じ、週1回会計責任者が確認し、事故や不祥事が起きないような取り組みを行っている。 <p>▽ 要望・苦情対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼要望・苦情対応については、苦情解決規程を作成し、職員及び保護者に周知している。 ▼要望・苦情に関してはホームページで公開されている。(要望・苦情なし) <p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼指定管理に関する記録等を整備し、保管している。 ▼怪我に関しては事故報告書を作成し、ヒヤリハット記録も利用しながら、内容と対応を記録するようにして日々の安全に努めている。 ▼年1回・2月にセルフモニタリングを行い、結果を年度内の3月に保護者へのお便りでお知らせする。また玄関にも掲示し、子育てサロンご利用者様も閲覧出来るようにした。 ▼年2回(9月・3月)自己評価を行い、今後の対応に関して振り返りを行う。 ▼札幌市の監査では指摘事項はなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ▼法人本部会計責任者は週1回、確認作業を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ▼保護者から要望・苦情があった場合は迅速に解決出来る体制作りとなっている。 ▼令和4年度の要望・苦情は0件であった <ul style="list-style-type: none"> ▼セルフモニタリングの結果は掲示し、開かれた小規模保育事業を行うよう努めている。 									
(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼時間外労働及び休日労働に関する協定書(36協定)を結び、労働基準監督署へ届けた。 ▼法令等の周知として就業規則や36協定を職員を職員に周知した。 ▼就業時間内での事故がないよう休憩時間をしっかり確保し、体と心の休息を取れるよう配慮した。 ▼職員の勤務時間中の事故はなかった。 ▼すべての職員の安全と健康確保のため、衛生推進者を選任している。 ▼全国健康保険協会・北海道支部に「健康事業所宣言」を行っている。(令和3年度に宣言) ▼年に1回、定期健康診断を実施した。再検査項目のあった職員には再検査を勧め、結果を報告してもらい健康管理に役立てた。 ▼労働基準監督署からの行政指導は受けていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ▼職員の雇用に関する関係法令を遵守している。 ▼労働基準監督署へ必要な届出を行っている。 ▼安全衛生のため、健康診断、予防接種、検便を行っている。 	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>市の指導を受けることなく、適切に管理されている。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								
(3)施設・設備等の維持管理業務	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼安全対策マニュアル、危機管理マニュアルを作成し、職員間で確認をして安全への意識を高めた。特に戸外での活動時歩道の歩き方、保育士の位置確認等、公園地図を活用し、危険な所はないか職員間で話し合い、共通認識で行動出来るようにした。 ▼緊急時に関しては、固定電話の他に携帯電話を3台用意し、保護者にも緊急時のみ使用の電話番号として知らせている。 ▼「ピタゴラ連絡網」という一斉メールを使用し、保護者に緊急連絡出来るような体制をつくっている。 ▼保険に関しては仕様に適したものに加入している。 <ul style="list-style-type: none"> ・日本スポーツ振興センター ・私保連「ほいくのほけん」…東京海上日動火災保険株式会社 	<ul style="list-style-type: none"> ▼法人で用意した携帯電話を戸外遊びの時に必ず携帯し、緊急事態や連絡のために備えている。 ▼職員用にも法人全体で一斉送信と事業所別に送信可能な「ピタゴラ連絡網」を使用している。 	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>市の指導を受けることなく、適切に管理されている。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								

	<p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <p>▼施設設備については、備品点検記録簿での安全確認と、月に1回の室内点検表に基づき、適切に管理した。</p> <p>▼清掃については札幌市が業務委託した業者が毎日の清掃と特別清掃を適切に行った。</p> <p>▼警備、保守点検については、複合施設全体で業者へ委託して実施した。</p> <p>▼まこまる敷地内の清掃については、まこまる運営協議会主催の元、全事業者で協力して行った。</p> <p>▼まこまる敷地内の緑地管理については、Coミドリの契約事業者の横浜植木が草刈りを行う。</p> <p>▼冬期間は、まこまるとして除雪の業務委託を実施し、駐車場や敷地内通路を拡張・整備し、利用者の安全を確保した。</p> <p>▼まこまる受水槽の不具合の問題は前年度から解決せず、塩素検査試薬、ミネラルウォーター、水入れを札幌市が手配した。</p> <p>▽ 防災</p> <p>▼年間の避難訓練計画を策定し、月に1回、避難(防災)訓練を行った。年2回は、まこまる総合避難訓練として全事業者での訓練を行う。</p> <p>▼まこまるの各事業者で構成される防火管理委員会では、施設の防災備品の確認や安全管理について話し合う機会を作り、理解を深めた。</p>	<p>▼保育室内や遊具・棚等に関しては、園内点検表を作成し、月に1回点検をして安全な環境作りに努めた。</p> <p>▼令和4年度はベビーチェア・FAX、テントの不具合が生じ、札幌市に返却・購入となった。</p> <p>▼まこまる総合避難訓練は6月と2月に行った。</p>																					
(4)事業の計画・実施業務	<p>▽ 保育実施状況</p> <p>▼ 保育時間</p> <p>▼ 児童数(令和5年3月1日時点)</p> <table border="1" data-bbox="343 940 853 1070"> <thead> <tr> <th></th> <th>定員</th> <th>R3実績</th> <th>R4実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0歳児</td> <td></td> <td>6人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>1～2歳児</td> <td></td> <td>16人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>19人</td> <td>22人</td> <td>22人</td> </tr> </tbody> </table> <p>▼ 職員数</p> <p>国が定める最低基準以上の保育士を確保している。 統括責任者…1名、主任保育士…1名、保育士…7.5名 栄養士…1名 調理員…1名 嘱託医…内科医1名 歯科医…1名</p> <p>▼ 行事の実施</p> <p>子育てサロンと合同でする予定の行事はコロナ禍ということで出来なかった。他の行事は予定通りに出来た。</p> <p>▼ 健康診断の実施</p> <p>内科健診…年4回 歯科検診…年1回以上の健診を行った。</p>		定員	R3実績	R4実績	0歳児		6人	6人	1～2歳児		16人	16人	計	19人	22人	22人	<p>▼小規模所育事業所内での行事は予定通り行われた。</p> <p>▼内科医…アルバアレルギークリニック ▼歯科医…塚本歯科</p>	<table border="1" data-bbox="1284 846 1460 878"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>感染症対策を講じながら、行事の実施に取り組んでいる。また、健康診断については、基準以上の回数を確保しており、児童の健康状態の把握に努めている。</p>	A	B	C	D
	定員	R3実績	R4実績																				
0歳児		6人	6人																				
1～2歳児		16人	16人																				
計	19人	22人	22人																				
A	B	C	D																				
(5)施設利用に関する業務	<p>▽ 保育に付随する業務の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="343 1505 965 1572"> <thead> <tr> <th>種別(内容)</th> <th>R3実績</th> <th>R4実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長保育(18時から19時まで)</td> <td>112人</td> <td>250人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 実績は該当年度延べ利用児童数</p>	種別(内容)	R3実績	R4実績	延長保育(18時から19時まで)	112人	250人	<p>▼新型コロナウイルス感染症が少し落ち着いてきたのを受けて保護者の働き方にも変化があり、令和3年度より時間外保育利用者が増えた。</p>	<table border="1" data-bbox="1284 1473 1460 1505"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>感染症対策を講じながら、業務の実施に努めている。</p>	A	B	C	D										
種別(内容)	R3実績	R4実績																					
延長保育(18時から19時まで)	112人	250人																					
A	B	C	D																				
(6)付随業務	<p>▽ 広報業務</p> <p>▼要覧・入園のしおり・重要事項説明書を作成し、施設の情報提供に努めている。</p> <p>▼入所希望者の見学を積極的に受け入れた。</p> <p>▼当法人のHPはウェブアクセシビリティに基づき、見やすい・検索しやすいことを目的に作成されている。また毎月の園だより・食育だより・年間行事予定・登園届も添付し、保護者が検索しやすいようにしている。</p> <p>▼クラスだよりを年3回発行し、保育内容を保護者に伝えていった。</p> <p>▼行事の時や食育活動等、通常と異なる保育があった場合、写真をプリントし壁面に掲示し、保護者や子育てサロンご利用者さまに伝えていった。</p> <p>▽ 引継ぎ業務</p>	<p>▼製作物を廊下に展示し、子育てサロンのご利用者さまも見れるよう配慮した。年齢による、子どもの育ちを知らせていった。</p> <p>▼行事関係の事も写真付きのものを掲示し、子育てサロンのご利用者さまに保育内容を理解して頂けるように心がけた。</p>	<table border="1" data-bbox="1284 1675 1460 1706"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>園の情報発信に努めている。また、閲覧者に配慮したHPの作成に努めている。</p>	A	B	C	D																
A	B	C	D																				

	▼前回からの継続指定のため、引継業務はなかった。		
2 自主事業その他			
▽ 自主事業	▼自主事業は行っていない。		A B C D
▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等	▼給食の食材は、市内の業者に発注している。 ▼事務消耗品や保育材料は可能な限り、市内の業者に発注している。 ▼修繕、点検、備品購入、ダンボール・雑紙回収は市内の業者を利用している。	▼基本的に市内の業者を中心に発注を行っている。	市の指導を受けることなく、適切に管理されている。
3 利用者の満足度			
▽ 利用者アンケートの結果			A B C D
実施方法	▼入所園児保護者を対象に、2月中旬にアンケート用紙を配布する。 ▼3月にアンケート結果・意見・回答を、お便りで配布する。子育てサロンと共通と玄関にも掲示し、子育てサロンご利用者さまにも内容確認が出来るようにし、開かれた保育園を目指す。 ▼22名家庭中(21世帯)18家庭より回答があった。	▼2月中旬にアンケートを配布し、2月末に回収する。 ▼回収率は高かった。	アンケートでは高い満足度を得られている。また、利用者からの意見・要望について適切に対応している。
結果概要	▼5段階評価と設定する。 ①施設の設備…大変良い:15 良い:3 ②給食…大変良い:17 良い:1 ③行事…大変良い:7 良い:2 ④職員の接遇…大変良い:17 良い:1 ⑤保育サービス…大変良い:16 良い:2 ⑥総合満足度…大変良い:15 良い:3	▼全体的に「大変良い」の回答が多かった。 ▼③の行事に関しては、「連携園と一緒にいった」という質問だったため、全家庭からの回答とはならなかった。	
利用者からの意見・要望とその対応	【ご意見・ご要望】 ①運動会は、もう他の園では行っているところも多いので、来年度は行って良いのではないかと思います。保護者1名参加等。 もう少し行事を増やしても良いのかなと思います。 親子で参加出来る行事があれば、ぜひ参加したいです。 ②次年度、可能であれば参観日があったら嬉しいな…と思っております。 【回答・対応】 ①新型コロナウイルス感染症があり、ここ数年は親子で参加出来る行事は中止という形になりました。 令和5年度は運動会・親子触れ合いの会(2歳児クラス対象)を復活させる予定となっております。ぜひご参加下さい。 ②ちあふる・みなみは狭い空間であることと、年齢が小さいお子さんが多いため、保育士以外の方が近くにいると人見知りをして泣いてしまったり、食事やおやつ時間帯だと緊張した姿がみられます。 落ち着いた生活を送ることが難しいため、保育参観日を設定していませんでした。ご要望を頂きましたので、検討事項とさせていただきます。	▼意見・要望は職員間で内容をしっかり確認した。 今後も保護者の意見を聞き、丁寧な保護者支援を行っていきたい。	

4 収支状況							
▽ 収支 (千円)							
項目	R4年度計画	R4年度決算	差(決算-計画)	A	B	C	D
収入	52,729	53,374	645				
指定管理業務収入	52,729	53,374	645				
施設型給付費収入	51,773	48,598	▲ 3,175				
利用料金収入	18	46	28				
補助金収入	572	1,913	1,341				
その他収入	366	2,817	2,451				
自主事業収入	0	0	0				
支出	52,626	53,271	645				
指定管理業務支出	52,626	53,271	645				
人件費支出	44,150	43,482	▲ 668				
事業費支出	3,793	4,320	527				
事務費支出	2,809	3,598	789				
その他支出	1,874	1,871	▲ 3				
自主事業支出	0	0	0				
収入-支出	103	103	0				
▽ 説明							
<p>▼ 利用料金収入は『時間外保育利用料』だけであり、『保育料』に関しては元々公定価格に含まれている金額なので施設型給付費収入に算入している</p> <p>▼ その他収入2,817千円は、積立資産取崩収入(2,133千円)が含まれている。</p>				<p>▼「0歳児の園児数減少により運営的に厳しかった令和3年度」よりも、「令和4年度はさらに0歳児の減少が進み、4月からの5ヶ月間、定員割れ」が起こり、積立金の取崩しによって、かろうじて収支をプラスにただけである。(※令和5年度からは人員配置数の見直しや特色作り等で乗り切る予定を立てた)</p> <p>▼なお、昨年の課題の一つであった「2歳児の連携施設転園数」は、当法人の連携施設が仕掛けを打ち、令和3年度には8名中2名しか入らなかった2歳児が、令和4年度には8名中7名が連携施設に転園し、法人全体としては好転する結果となった。</p>			
<p><確認項目> ※評価項目ではありません。</p>							
▽ 安定経営能力の維持							
<p>▼最小の経費で最大の効果を発揮出来るよう管理運営を進める努力を行った。</p> <p>▼財務業況は給付費等を適切に管理している。</p>							
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応							
<p>▼各条令に測り、すべて適切に対応した。</p> <p>▼協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団員や暴力団関係者を相手に契約を行わなかった。</p>				▼各条令に測り、対応出来た。			

III 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>・令和3年度に引き続きコロナ禍ではあったが、様々なコロナ対策を行い、節制のある中で、出来るだけ子どもに寄りそった保育を進めていった。コロナ禍での新しい保育というものが手探りの中、実施された1年となったと感じてる。</p> <p>・大きな行事はないが日々の保育を大切としていく中で、食育に力を入れ、充実した年であった。</p> <p>・保護者対応については、例年通りきめ細やかに配慮し、信頼関係を築くことが出来たと思われる。</p> <p>・まこまる施設関連については、水道数の塩素濃度の低さに振り回された。子どもの安全確保のため、今後もまこまる各事業者、南保健センター、未来局や保健所と連携をしっかりとっていきたい。</p>	<p>・コロナ禍ということで、0歳児の入所児が少なく10月にやっと揃うような状態であった。育児休業の方も多量に、0歳入所児を増やす工夫が必要となっている。来年度はHPのリニューアル、またアプリ導入が検討されている。(連絡帳・おたよりはアプリ予定)</p> <p>・食育に関して、しっかりと継続をしていく。</p> <p>・複合施設であるので、今後とも他の事業者との連携を密にし、安全な生活を続けられるよう交流を続けていく。</p> <p>・安定した保育人材を求めていく。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>法令を遵守し、保育の質を保っていること、札幌市の施策に対して積極的に取り組み、様々な保育ニーズに対応していることが利用者の満足度にも表れているように見受けられる。引き続き、職員の資質向上を図り、日々変化する社会情勢に対応できるよう、改善意識を持って保育にあたっていただきたい。</p>	